

# SSL

Smart Smile Letter

2026.01.05

Vol. 11

©2026 HOKURYO DENKO Co., Ltd.

## HOKURYO talk — p1

教育現場での経験を持つ社員が「教育・学び」をテーマに語り合う

## キーワードで見る北菱電興プラス+ — p3

北菱電興にまつわる数字を深掘り

## 尊敬バトン — p4

「社員が尊敬する社員」をテーマにバトン形式で紹介！

## ホクリョウ社員のイチニチ — p4

工事部門で働く社員の1日のスケジュール

## ホクリョウQuestion — p5

#北菱電興で感じる“働きやすさ”

## SSLめんばんとーく — p5

#就活エピソード



## HOKURYO talk

北菱電興には、多様なバックグラウンドを持つ社員がいます。異業種での経験、社外活動で得た知見など、日々の仕事とは少し違う視点や経験が会社の新たな挑戦のヒントになるかもしれません。  
様々な経験を持つ社員の声を聞くため、今回は「教育」に関する経験を持つメンバーでの座談会を開きました。多彩なキャリアを持つ社員が、「人材育成」や「学びの文化」について語り合います。

開発1部 管理部  
山口拓也さん



2018年中途入社。  
元高等学校教諭(保健体育)  
および元特別支援学校教諭  
(小学部)。

機器部 アカウント営業部  
増田誠也さん



2023年中途入社。  
元高等学校教諭(保健体育)。  
担任業務や生活指導、部活動  
指導も担当。

開発1部 産機エンジニアリング部  
島本真吾さん



1999年新卒入社。  
金沢工業大学非常勤講師として  
現在プログラミングの講義を担  
当している。

事業企画開発室  
高森正也さん



2020年中途入社。  
金沢工業大学非常勤講師として  
過去にロボティクス演習の講義  
を担当。

企画本部 取締役  
酒元一幸さん



ファシリテーター

1996年新卒入社。  
社内の人材育成に携わるほか、キ  
ャリアデザインを専門に大学教育や  
教育関連プロジェクトに従事。

※参加者の所属は取材時点の情報です

**山**…僕が入社して感じたのは、自分の専門性を追求する人と、業務以外の知識も積極的に習得しようとする人の2タイプがいること。説明の場を開くと、業務に直接関わらない内容でも聞きに来てくれる社員がいます。聞きに来てくれた人のためにも、前職の経験を活かし、その分野に詳しくない人にもわかりやすい伝え方を心がけています。やはり相手の立場を考慮して教えることが大切ですね。

**島**…私は非常勤講師として大学で授業をしています。『質問があればメールで』と伝えるだけでは、学生さんはなかなか質問しにくいんです。増田さんのお話を聞いて正直ドキッとしました。企業での教育はOJT\*形式でフォローできるのが特徴です。教える側が工夫し、一緒に考え、サポートすることが大事だと思います。

**酒**…なるほど。では、そのストレスを解消し、誰もが安心して学べる土壌を作るためには、具体的にどのような「教える・教わる関係」が理想なのでしょう？皆さんの経験からヒントをいただきたいと思っています。

**増**…そうですね。入社直後は知識面で「何がわからないかもわからない」状態だと思うんです。だから『わからないことがあったら質問して』というスタイルは、教わる側には優しく感じますが、質問に答えることは教える側にとっては楽ですが、何を質問すればよいかわからない人に対しては、教える側が汲み取って教える必要があると思います。

**酒**…教育には大きく分けて、「知識を教える教育」と「考え方を教える教育」の2つがあると思うのですが、増田さんの言う「わからないストレス」は前者に近いものかな？

**増**…以前は教員という「教える立場」でしたが、入社後は一気に「教わる立場」に変わった感覚でした。両方の立場を経験したこと、で、「何もわからない状態」って、それだけでかなりのストレスになる、ということに気づきました。

**酒**…教員として働いていた増田さんと山口さんにとって、企業への転職は大きな変化だったと思います。北菱電興に入社した時、率直にどんなことを感じましたか？

北菱電興に中途入社して感じたこと



**高**…「コミュニケーション」と一口に言っても、それぞれが思い描くものに差があることも理解しなければならいよね。コミュニケーションには2つ種類があると思っています。業務を進めるためのものと、プライベートに関するもの。どちらのコミュニケーションも、どれくらい必要とするかは人によって異なります。また、教える立場として私が社内で感じるのは、「やりたいことを見つける」のが何より大事なこと。短期的でも中長期的でも構わないので、やりたいことを見つけてもらいたい。その人の能力と擦り合わせながら支援していくのが私の基本方針です。やりたいことがあるかないかで、教えやすさも大きく変わりますね。

**山**…「コミュニケーション」が大切だと思います。全員が全員、積極的にコミュニケーションを求めているわけではないと思いますが、自分を取りたいタイプです。質問や相談のしやすさが、仕事の生産性に繋がると感じています。一度質問を跳ね返されてしまっただけでも、一気に質問しにくくなり、質問するまでに時間がかかるようになってしまおうと思うんです。常に相談しやすい雰囲気があれば、そんな時間は一切要りませんよね。

教える・教わる関係に大切なこと

\*おまけ\*

**増**…余談ですけど、前職は教員でしたと言った『すごい！』って反応をもらえるんですね(笑)

**山**…わかります！『先生ってことはあれもこれもできるー？』って。いやいやそんなこと…(汗)





## 学びの文化を活発にするために

**島**…余裕がないと、新しいことに挑戦するのは難しいのかなと思います。以前、部署内で「10%ルール」という取り組みをしたことがあります。業務に10%の余裕を作り、その余裕を自己投資に使おう、というものです。ただ、仕事で手一杯だと余裕を作るのが難しく、業務効率を上げてなんとか時間を作ってもそれを上手く活用できないなどの課題がありました。日々の業務に全力で取り組みながら、同時に自己成長まで無理に求めると、かえって重荷になってしまいます。そこで、ジャンプする余裕を作るためにこの取り組みを始めました。強制するのではなく自主性を尊重したいという思いがありました。そのバランスを取るのには簡単ではなく、進め方にはとても悩みました。機会があれば、もう一度挑戦してみたいと思っています。

**酒**…余裕の確保と同時に、学びをどう文化として浸透させるかも課題ですね。そのあたりについて、みなさんはどう思いますか？

**高**…社会人には、無意識に「学び」を「仕事」と対立するものとして考えてしまう傾向があるのかなと思います。学びと仕事の直接的な繋がりが見えにくいと、「学び」を「遊び」に近いものとして捉えてしまうのかも。まずはそんな認識を変えることが必要なのかもしれない。

**山**…たしかに「遊びに見えてしまう」というのは感じますね。会社のために目的を持って取り組んでいる活動でも、業務に直結していないと、周囲の理解を得られているか気にしてしまうことがあります。

**増**…良くも悪くも、会社員は「周りからの目」をすごく気にしていると感じます。お客様のニーズに応えるプロフェッショナルとして、真つ直ぐに取り組んでいますから、業務に直結しない活動には躊躇してしまうのかもしれないですね。もちろん、プロ意識はとても素晴らしいものです。しかし、時には好奇心を解放して、自分が興味をもったことに飛び込む勇氣も大切だと思います。

## 今日の座談会を振り返って

**酒**…今日のこの場のように、どうしていけばいいかを皆で話し合うことで、教育やコミュニケーションが育つ土壌ができていくと感じました。答えや手法そのものを見つけないというよりは、一緒に考えることでその土壌ができていくのかなと思います。

**山**…今日、皆さんに自分の考えや経験をお話してきたことも新鮮でしたが、皆さんからのインプットもとても刺激になりました。今後もこのような

機会があれば、ぜひ呼んでいただけると嬉しいです！

**島**…自分の講師経験をどう会社で活かすか、というところはずっと考えてきたことだったので、こうして共有できてよかったです。

**増**…せっかく北菱電興に入社したからには、事業とともに自分自身も成長していきたいと思っています。そのためには教育的観点是不可欠です。この場にとどまらず、社内にもこのような機会が広がっていくことを期待しています。

**高**…私は、言葉の難しさを痛感しました。「教育」といっても、それぞれがイメージするものは違うと思います。その前提をすり合わせたり、違いを認識した上で話し合っていくことが大切だと思います。

**酒**…学校教育と企業の人財育成は、性質が大きく異なるものだという印象を持っています。しかし、人が人である以上、どちらの教育にも共通する「幹」となる部分があるのではないかなと思うんです。今日は、その「幹」について皆さんと共有ができたと感じます。そして今日のように様々な人が集まり、対話を重ねながら、未来を描いていくことも会社を動かす力になると思います。皆さん、今日は本当にありがとうございました。

**一同**…ありがとうございました！

部署や業務内容、経験の異なるメンバーでの意見交換は、新たな気づきやヒントが生まれる時間となりました。社員一人ひとりの知見や、社員同士の対話が北菱電興の成長に繋がっていきます。

\*おまけ\*  
座談会が終了後も話は尽きず…惜しみながらのお開きとなりました(笑)本座談会の取材には、SSLから社内の人財育成に携わるメンバーと教育学部出身のメンバーが参加しました。今後も社員同士の対話の場を企画し、社内外に発信していきます！

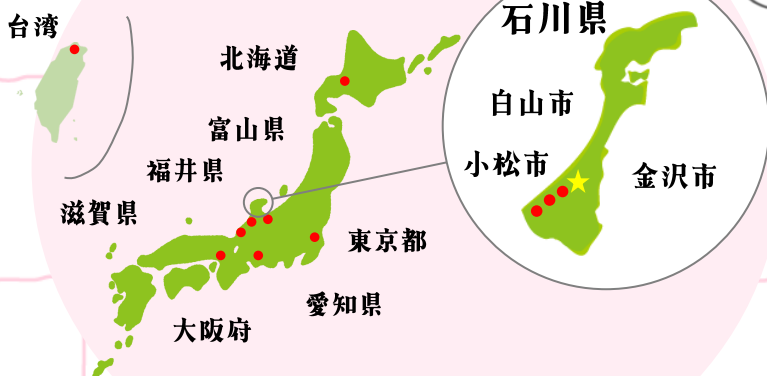




# キーワードで見る 北菱電興 プラス+

当社リクルートサイトで公開している「キーワードで見る北菱電興」より5つのデータをピックアップし、社員の皆さんの声を集めました。

**拠点数** 15ヶ所



本社は石川県金沢市。  
関連会社を含め、全国に拠点があります。

## 育児休暇取得率

復帰率は男女ともに100%

女性：100%

男性：63.6%

技術職・男性・30代

夫婦で育児に集中できる期間を持ちたいと思い2ヶ月間の育児取得を決めました。周りからは肯定的な反応が多かったです。その一方で、一部の社員は自分が取得したいときに業務の状況次第では取得できるかを不安に感じている様子もありました。しかし取りづらく雰囲気はなく、男性社員も取得を考えるのが当たり前になってきたと感じます。

事務職・女性・30代

育休を柔軟に取得しやすい環境だと思います。休暇前に人員配置と引継ぎをしっかりといただけたことで、安心して休みに入ることができました。また、復帰後も様々な面でフォローしていただきました。

営業職・課長・男性・40代

管理職は打合せなどの予定が多いので、事前に有休予定を共有し、業務を調整しています。私が積極的に休むことで課員の皆さんも有休取得しやすくなると考えます。また、日頃から課内で家庭や趣味について話すこともあるので、仕事以外の相談もしやすい雰囲気をつくりけていると思います。

営業職・男性・30代

計画的に有休を取得できるため、仕事とプライベートを両立しやすい環境だと感じます。休暇中も業務が滞らないように、チーム全体で協力し合う体制があります。家庭の事情やリフレッシュ目的など様々な理由で利用しています。

## 有休取得日数

初年度11日、最大20日付与。  
1時間単位での取得が可能です。

平均 11.05 日/年

**定着率** 3年：100%  
5年：94.5%

学生の皆さんは職種・勤務地を自ら選び、その希望に沿って選考・内定・入社へ。ミスマッチの少ない環境を実現しています。

設計職・女性・20代（新卒入社3年目）

育休制度はもちろん、復帰後も時短勤務を選択できたり、急な呼出しにも時間休に対応できたりと、子育てしやすい環境が整っていると感じます。当社で働きながら子育てをするイメージが持てることは、定着率が高い理由の一つだと思います。

## 年間休日

完全週休2日(土曜、日曜)、祝日に加え、夏季、年末年始の休暇があります。

126日

新入社員の休日

友人との名古屋旅行での1枚！  
ビルの屋上に広がるひまわり畑



家族と善光寺へお出かけ

北菱電興リクルートサイト

キーワードで見る北菱電興

北菱電興  
リクルートサイト



※2024年度のデータを基に作成しています。

# 尊敬バトン

4人の社員達が、それぞれ尊敬する社員への想いを繋いでいくリレー企画！  
まずはSSLが尊敬する社員からスタートします。

## 総合業務部

上原 彩香さんへ（SSLチームOG）

業務全体を俯瞰してベストな提案ができることを尊敬しています。SSL活動でスケジュールが遅れた時も妥協点や譲れない点を見極めてアドバイスをしてくれました。周りからの信頼が厚く、謙虚で親しみやすいところも憧れます。

SSLチームより



●  
第一走者

## 電設部

西田 夏美さんへ

部署異動後も、積極的に新たな業務に取り組まれているところを尊敬しています。最近では難しい資格にも合格されたようで、素晴らしい向上心だと思います。明るくユーモアがあって、周りの人を笑顔にするところも素敵です！

上原より



●  
第二走者

●  
第三走者



●  
第四走者



## 空調部

川端 稔晃さんへ

難しい資格をたくさん持っているベテラン工事職人であり、技術面でもみんなに頼りにされています。以前、職人さんにトラブルが発生した時に、すぐに応援に駆けつけて修理をしていました。黙々と仕事する姿がとてもカッコ良かったです。

村田より

## 業務部

村田 裕之さんへ

会社・工事の保険や資格に関する知識が豊富で、数字に強く、計算ミスが少ないところを尊敬しています。証書についての確に教えてくれていつも助かっています。また、フルマラソンに出たり仕事終わりに1時間以上走り続けるのは真似できません！

西田より

## ホクリョウ社員のイチニチ

現場で働く社員の1日のスケジュールをご紹介します！

### 富山ホクリョー 設備部 市橋 佑太郎さん



中途入社8年目

#### 《仕事内容》

工場や店舗、住宅などの新築・改修工事に伴う機械設備工事の**施工管理**を担当。空調・換気・衛生設備工事において、現場の安全管理や作業をスケジュール通りに進めるための工程管理、品質管理を行う。

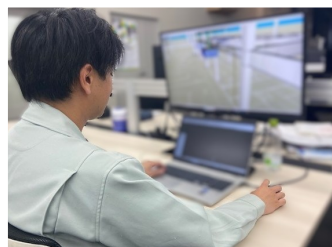


新卒入社10年目

### 富山支店 冷熱システム部 中本 恵悟さん

#### 《仕事内容》

三菱電機の冷熱住設機器代理店として、家庭・店舗・ビル用のエアコンや冷凍機器等の**メンテナンス**を担当。機器の点検や機器にトラブルが発生した際の対応、部品交換・空調機設置時の試運転を行う。



#### 中途入社当時のエピソード

入社したばかりの頃は専門用語が全く分からず苦労しました。器具や配管材料名など、普段の生活では使用しないものばかりで、先輩や上司、職人さんとの会話についていけません。早く用語を覚えるため、積極的に作業を手伝うようにしていました。

#### 仕事への想い・こだわり

施工管理の仕事の1つに、施工図の作成があります。施工図がしっかりしていないと実際に施工を行う現場作業員が円滑に作業を進められません。工程の遅れや、品質の低下に繋がる恐れがあります。そのため、見やすく正確で、作業しやすい施工図を作成しています。

#### ある1日のスケジュール

現場の朝礼に参加	8:00		
1日の作業内容確認	8:15	8:15	会社で朝礼に参加
施工管理・現場巡回	8:30	8:30	現場に移動
		9:00	某工場にて空調機の修理
昼休憩	12:00	12:00	昼休憩
昼礼	13:00	13:00	某大学にて空調機試運転
施工管理・現場巡回	13:15		
		15:00	帰社
		15:30	報告書・見積書の作成
現場作業終了	17:00		
		17:30	退勤
退勤	18:00		



#### 新卒入社当時のエピソード

エアコン2台の部品交換依頼を受けた際、私の確認不足で倍の台数の部品を発注してしまいました。誤発注した部品は返品出来ましたが、アシスタントの方には迷惑をかけてしまいました。それ以来、確認を徹底しています。

#### 仕事への想い・こだわり

近年の猛暑や異常気象により、空調機は生活の快適さや健康に直結する存在になっています。快適な空間を提供することがお客様の笑顔につながるの、大きなやりがいを感じています。また、空調機は環境に配慮しながら、IoT制御・省エネ性能などを取り入れ、日々進化しています。そうした変化に対応するため、常に学び続ける姿勢を忘れずに仕事に取り組んでいます。





さまざまな年代、職種、役職、拠点の社員8名にアンケートをとりました。リアルな声をお届けします！  
今回のテーマ  
**#当社で感じる“働きやすさ”は？**

**親身に相談に乗ってくれる**

まだ経験が浅く、分からないことも多いですが、悩んでいる時に気づいて声をかけてくださる方が課や部に関係なく大勢いらっしゃいます

 施工管理職/2024年新卒入社/20代

**安心を支える相談窓口**

両立支援に関する相談窓口があり、育児や介護と仕事の両立を支えてくれます

 事務職/2017年中途入社/30代

**責任ある役割で視野を広げられる**

年齢に関係なく、チームをまとめる役割を任せてもらえたことで、責任と成長を感じられています

 企画職/グループリーダー/2023年中途入社/20代

**人間関係が良い**

いろんな職場を経験してきたからこそ感じますが、みなさん気さくで優しい人が多いです

 事務職/2023年中途入社/40代

**“自分”が“自分”でいられる**

周りも私のキャラを理解してくれているので、“会社の自分”を演じずに過ごしています

 事務職/2014年中途入社/30代

**1年目から多くの経験を積める**

客先でのPC設定や講習など様々な経験をさせていただき、自信やモチベーション向上につながりました

 技術営業職/2025年新卒入社/20代

**親しみやすい環境**

上司も同期も気軽に話せる雰囲気があり、困ったことがあれば相談に乗ってくれます

 営業職/2020年新卒入社/20代


**心身の健康への配慮**


健康診断のフォローや体力測定、ストレスチェック等、会社として心身の健康を気に掛けてくれているのを感じます


 生産管理職/2020年中途入社/30代


## SSL めんばーとーく #就活エピソード


有志の若手社員が集うSSLチーム。メンバーそれぞれの就活について振り返ってみました！


- 

私は大学4年の直前まで公務員志望だったので、民間の就活が遅れたんです。最初の面接はもう散々でした…。周りのスピード感到に焦りを覚えることもありましたが、時間をかけて自分の納得のいく就活ができたと思います。そのおかげで、今自分に合った環境で働いている実感があります！
- 

自分が納得できるかって大切だね。私は、「一緒に働きたいと思う人がいるか」を大事にしながら就活をしてました。北菱電興は、役員の方が楽しそうに将来の展望を話す姿や、若手女性(SSLメンバー)がいきいき活躍していたのが印象的で、ここで働きたいなって思ったなあ。
- 

私は中途入社なので転職活動の話になるんですが、私も同じく、社員の人格に惹かれて入社を決めました。面接で社員の方と話しているうちに「この方たちと働きたい！」って気持ちが湧いてきました。新卒の就活は、周りの勧めで就職先を決めてしまった後悔があったので、転職活動では自分の直感を信じました。
- 

私も同じく中途入社です。泳ぎ期間を経て、入社しました。前職では経験しなかったことをいろいろ経験させてもらっています。新しいことにチャレンジすることが好きな自分にとって、本当にありがたい環境です！
- 

私は第二新卒として就活していました。既卒での就活に不安を感じながら、ひたすらに面接をこなす日々でした…。そんな中で受けた北菱電興の選考では、私のやりたいことから勤務地の希望まで丁寧に聞いてくれて。面接時には「こんなに素直に話したのは初めてだ」と感じたのを覚えています。
- 

みんなそれぞれの就活を経て、ここに集まっているんだね…。私が北菱電興の選考で印象的だったのは、最終面接のために来社した時のこと。受付前で迷っていた私に声をかけてくれた社員が、まさかの面接官(役員)で…。そのあと面接会場に入って、「え、さっきの人！」ってドラマみたいな展開に(笑)トップ層もこんなにフランクに話しかけてくれるんだ、と驚きました。

—— 就活は十人十色だと改めて実感するSSLメンバーであった ——



